

## 2022 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉幼稚園

採択活動名

“いろいろなうみ” “たくさんのひと” との出会い・遊び

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 海洋教育こどもサミット in 小泉海岸, お友達になれたね (事後) など	年長児	
2. 生きた魚のふしぎにふれて遊ぼう, 漁具ってなあに, 親子海洋教室など	全園児・保護者	
3. 養殖のお仕事を見てみよう, 大きく育ったワカメを見てみようなど	全園児	

取り組みの概要

## 『海での遊びを通じた友達との関わり』

5月中旬～「市立幼稚園5園の年長児交流 (サミット事前交流)」(年長児)

\*顔写真交換交流・リモート交流・動画配信交流 等

6/1 「海洋教育こどもサミット in 小泉海岸」(年長児)

\*砂浜での海遊び

6月上旬～年度末

「お友達になれたね! (サミット事後交流)」(年長児)

\*手紙交流・リモート交流・動画交流・制作物交流・野菜交換交流 等

9/13 「幻の海 (波が引くと現れる岩場) で遊ぼう!」(全園児) …気仙沼水産試験場職員協力

\*岩場での磯遊び・生き物との触れ合い



こどもサミットをきっかけに、5園の年長児が一年を通して関わり (交流) を継続してきたことは、幼児にとって“相手を思う気持ち” “気持ちが通い合う喜び” 等、幼児の心の成長に必要な様々な思いを感じる機会となった。単に「サミットの時に楽しく遊んだ友達」いう存在から、自分にとって「大切な友達」という存在に変わっていった心のつながりがもてた実践となった。海で遊ぶ楽しさを共有したことが、その後の幼児の心を大きく成長させたと感じる。



## 『幼児の思いに寄り添った地域の人との関わり』

7/14 「生きた魚のふしぎにふれて遊ぼう!」(全園児親子) …日門定置網漁漁師協力

\*気仙沼の海でとれた生きた魚との触れ合い・魚の解体見学・魚の試食体験 等

8/26 「漁具ってなあに?」(年長児) …公民館職員協力

\*公民館漁具見学

10/14 「秋の遠足 “気仙沼魚市場見学・漁具の先生との出会い”」(全園児) …市内漁具企業協力

\*カツオ水揚げ見学・シャークミュージアム見学・氷の水族館見学・旬の魚試食体験

市内鮮魚店訪問・市内漁具取扱店訪問 (年長児)

気仙沼市図書館 “海の絵本・図鑑を見に行こう!”

(年中児・年少児)

10/18 「親子海洋教室」(全園児親子) …気仙沼海上保安署職員協力

\*海のごみ問題に向き合う体験 (動画視聴・クイズ遊び 等)

10/19 「養殖のお仕事を見てみよう!」(全園児) …地元養殖業職員協力

\*蔵内之芽組 (養殖場) 見学・ミミ吊り体験 → \*11/16 ホタテの試食体験

2/15 「大きく育ったワカメを見てみよう!」(全園児) …地元養殖業職員協力

\*ワカメやメカブに触れる体験・試食体験



地域環境を生かした遊びや海に関わる体験は、幼児の心を大きく動かし、好奇心や探求心を刺激するとともに、日々の遊びや生活に生かしていく中で“幼児の心の育ち”が見られ、“様々な選択肢”も増えることが分かった。更には、幼児の興味関心や思いに寄り添い、地域の方や保護者と一緒になって関わってきたことで、幼児教育への関心が深まり、幼児の変容や成長の姿を通して改めて地域の良さに目が向く機会となった。

